Form No. 3423-113 Rev B

電源ハーネス キット

Reelmaster® 5000シリーズまたはGroundsmaster® 4300シリーズ トラクションユニット

モデル番号 138-2994

取り付け要領

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	–	バッテリーの接続を外します。
3	電源ハーネス ヒューズ10 A Maxi ヒューズ60 A ソレノイド	1 1 1 1	電源ハーネスを準備します。
4	必要なパーツはありません。	–	電源ハーネスを配設します。
5	必要なパーツはありません。	–	電源ハーネスにニュートラルスイッチを接続します。
6	必要なパーツはありません。	–	サンシェードのハーネス線を電源ハーネスに接続します。
7	必要なパーツはありません。	–	電源コネクタをリング端子に接続します。
8	ケーブルタイ	6	電源ハーネスを車両に接続する。
9	必要なパーツはありません。	–	バッテリーを接続する。

© 2025—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE UK CA

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3423-113

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

⚠ 注意

始動キーをつけたままにしておくと、誰でもいつでもエンジンを始動させることができ、危険である。

整備・調整作業の前には必ず始動キーを抜いておくこと。

1. マシンを平らな場所に駐車し、PTOを解除し、カッティングユニットを下げ、駐車ブレーキを掛けます。
2. エンジンを切り、キーを抜き、すべての可動部品が停止したのを確認し、エンジンが冷えるのを待つ。

2

バッテリーの接続を外す

必要なパーツはありません。

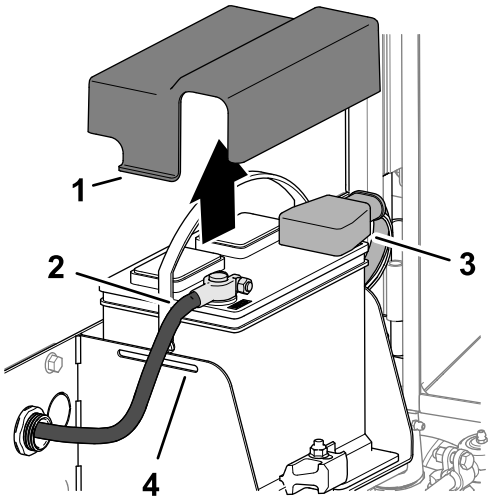
手順

⚠ 危険

電解液には硫酸が含まれており、触れると火傷を起こし、飲んだ場合には死亡する可能性がある。

- **電解液を飲まないこと。また、電解液を皮膚や目や衣服に付けないよう十分注意すること。**
- **安全めがねとゴム製手袋を着用すること。**
- **皮膚に付いた場合にすぐに洗浄できるよう、必ず十分な量の真水を用意しておくこと。**

1. モデル03950、03952、03954、03956、および30879の場合は、スクリーンを開く。
2. モデル03964および03966の場合は、フードを開く。
3. バッテリーカバーの側面を押して、バッテリートレイからカバーを取り外す。
4. バッテリーのマイナスケーブルを外す。
5. プラスケーブルについている絶縁カバーを外し、プラスケーブルをバッテリーから外す。



g378176

図 1

1. カバー
2. マイナスケーブル
3. プラスケーブル
4. バッテリートレイ

6. モデル03950、03952、03954、03956、および30879の場合は、スクリーンを閉じフードを開く。

3

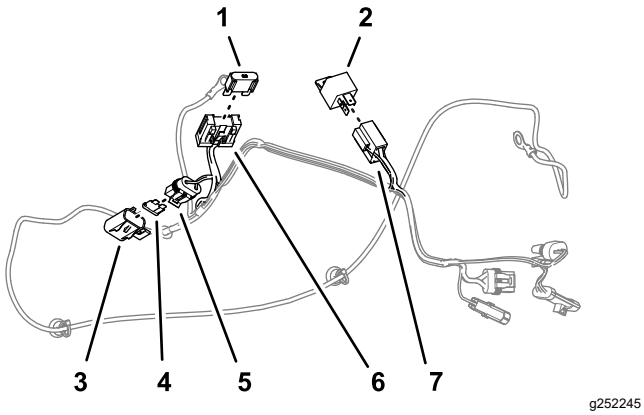
電源ハーネスを準備する

この作業に必要なパーツ

1	電源ハーネス
1	ヒューズ10 A
1	Maxi ヒューズ60 A
1	ソレノイド

手順

1. 電源ハーネスの大型の 2 スロットヒューズホルダーに、Maxi ヒューズ60 Aを入れる図 2。



g252245

図 2

1. Maxi ヒューズ60 A
2. ソレノイド
3. カバー小さいヒューズホルダー
4. ヒューズ 10 A
5. 小さいヒューズホルダー電源ハーネス
6. スロットヒューズホルダー電源ハーネス
7. 4 スロットコネクタ電源ハーネス

2. 小さいヒューズホルダーのカバーを外す図 2。
3. 小さいヒューズホルダーにヒューズ10 Aを入れてカバーを取り付ける図 2。
4. 4 スロットコネクタにソレノイドを入れる図 2。

4

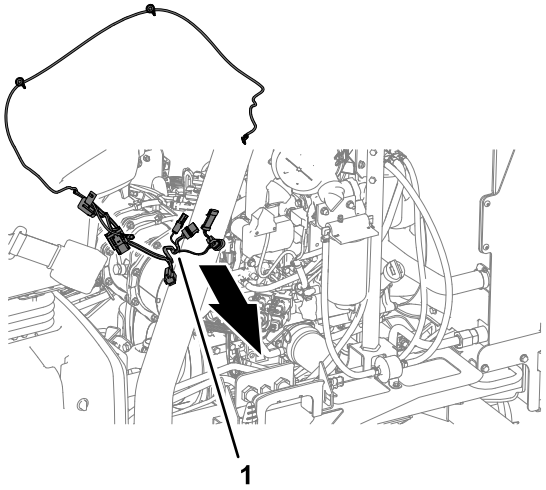
電源ハーネスを配設する

必要なパーツはありません。

手順

重要 **ハーネスは排気系統や可動部から十分に離して配設してください。**

1. 機体左側で、ピンコネクタとソケットコネクタを、エンジンとフレームの間に導く図 3。

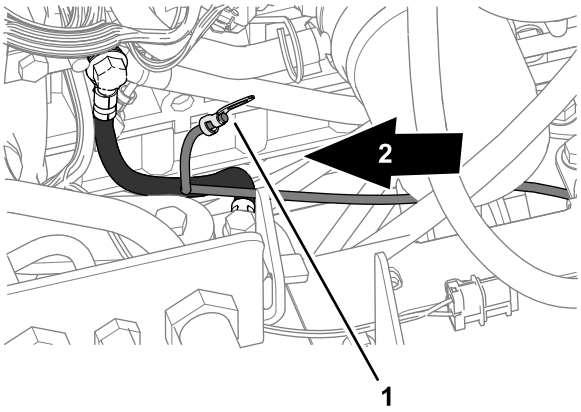


g252422

図 3

1. 電源ハーネス

2. BATTERY –というラベルの付いたリング端子を、エンジンの左側に沿って前方に配線する (図 4)。

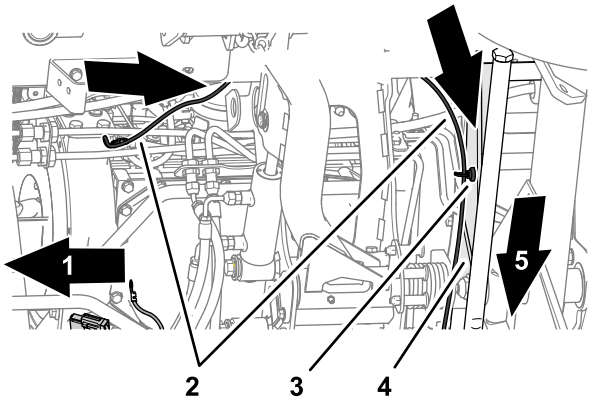


g252423

図 4

1. リング端子 — 電源ハーネスBATTERY –
2. 機体前方

3. 図 5に示すように、電源ハーネスをリア アクスル プレートを横切って後方に配線っする。

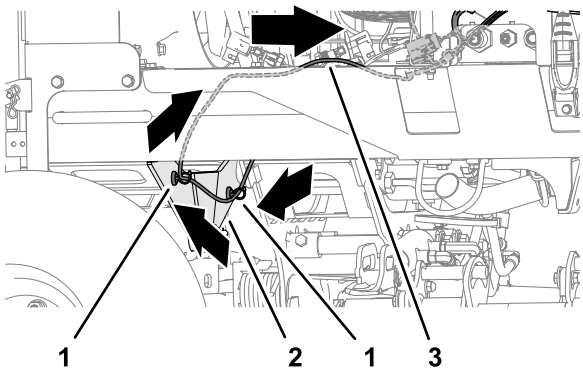


g252424

図 5

1. 機体前方
2. 電源ハーネス
3. 磁石式のハーネスマウント
4. 後アクスルプレート
5. 機体の右側

4. 磁石式のハーネスマウント2 個を使用して、図 6のように電源ハーネスを後アクスルプレートに固定する。

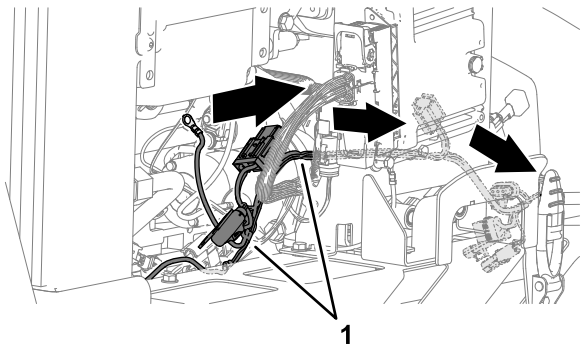


g252425

図 6

1. 磁石式のハーネスマウント
2. 後アクスルプレート
3. 電源ハーネス

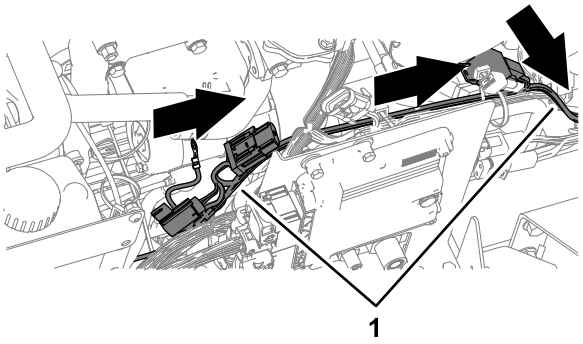
5. 電源ハーネスを、機体のワイヤハーネスに沿って、前方に導く図 7または図 8。



g252426

図 7

1. 電源ハーネス

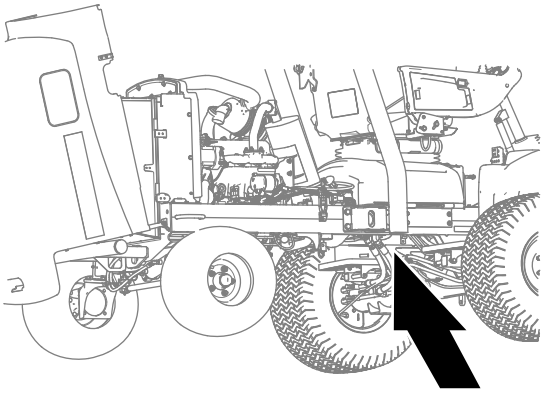


g252428

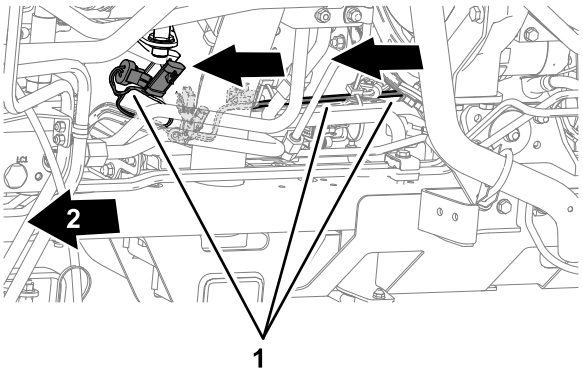
図 8

1. 電源ハーネス

6. 電源ハーネスを下方エンジンの前方へ導く図 7または図 8。
7. 機体下側で、電源ハーネスを前方に導く図 9。



g252440



g252427

図 9

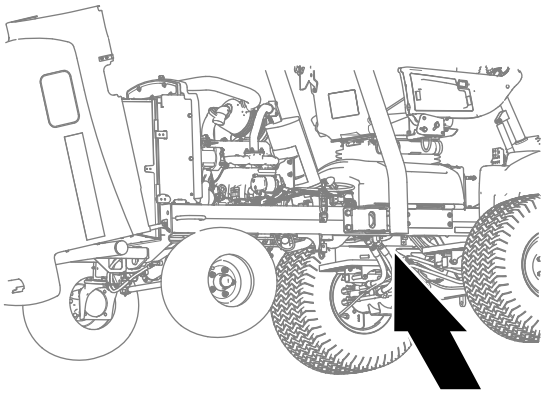
1. 電源ハーネス
2. 機体前方

5

電源ハーネスにニュートラルスイッチを接続する

必要なパーツはありません。

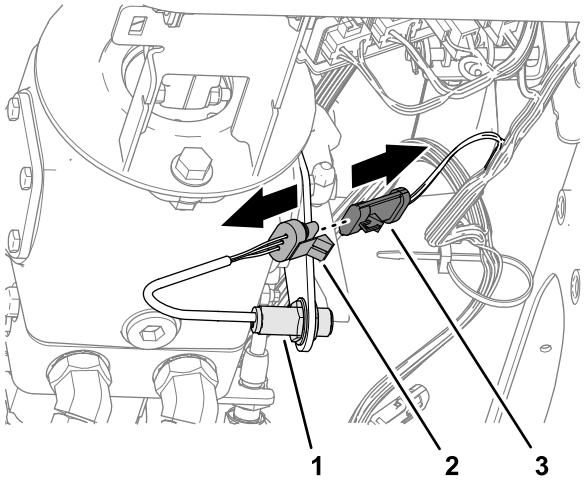
手順



g252440

図 10

1. 機体のワイヤハーネスの 3 ピンコネクタから、ニュートラルスイッチの 3 ソケットコネクトを外す図 11。

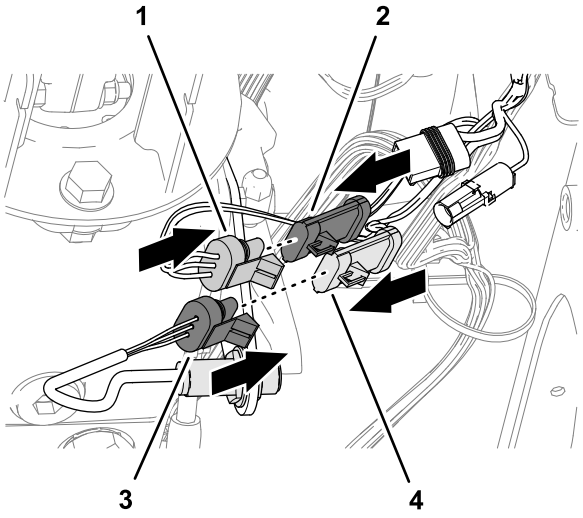


g252452

図 11

1. ニュートラルスイッチ
2. 3 ソケットコネクトニュートラルスイッチ
3. 3 ピンコネクタマシンのワイヤハーネス

2. ニュートラルスイッチの 3 ソケットコネクトを、電源ハーネスの SWITCHED POWER INTERFACE (CAB PWR ENABLE) というラベルのついている 3 ピンコネクタに接続する図 12。



g252451

図 12

1. 3 ソケットコネクト電源ハーネス
2. 3 ピンコネクタマシンのワイヤハーネス
3. 3 ソケットコネクトニュートラルスイッチ
4. 3 ピンコネクタ電源ハーネス

3. マシンのワイヤハーネスの 3 ピンコネクタを、電源ハーネスの 3 ソケットコネクタに接続する図 12。

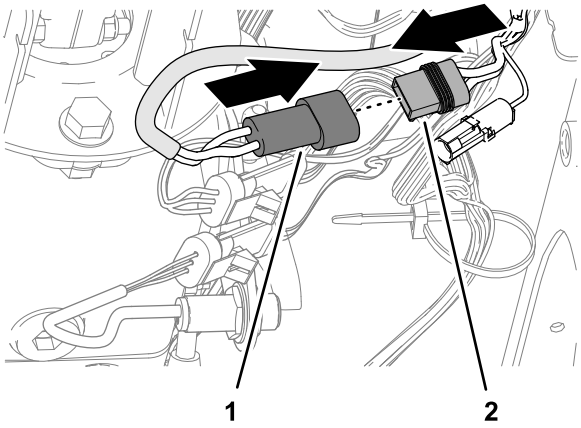
6

サンシェードのハーネスを電源ハーネスに接続する

必要なパーツはありません。

手順

サンシェードのハーネスの 2 ピンコネクタを、電源ハーネスの CAB POWER というラベルの付いている 2 ソケットコネクタに接続する図 13。



g252487

図 13

1. 2 ピンコネクタサンシェードのハーネス
2. 2 ソケットコネクタ電源ハーネス—CAB POWER

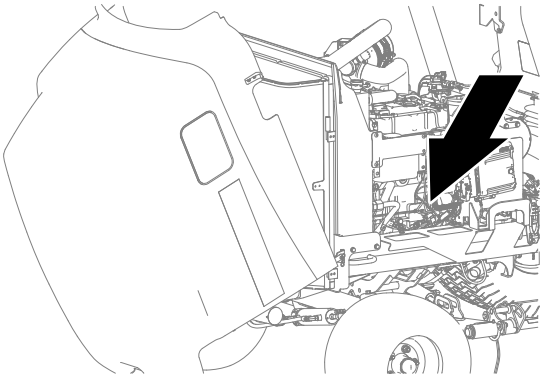
7

電源コネクタをリング端子に接続する

必要なパーツはありません。

プラスのリング端子をスタータに接続する

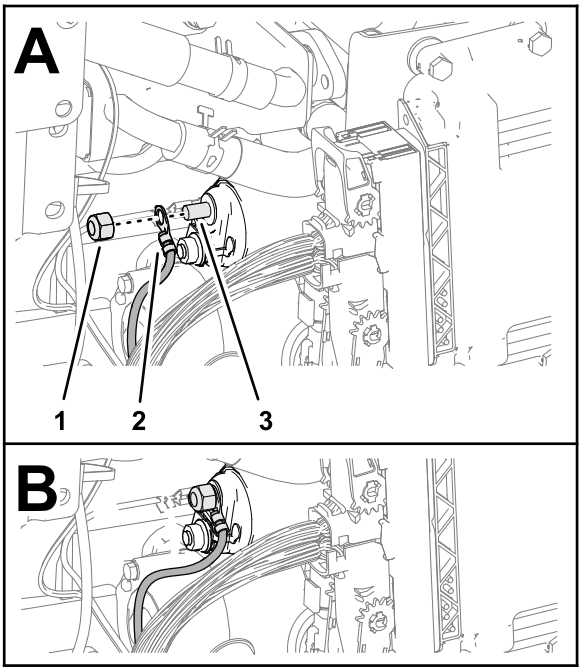
モデル03952, 03954, 03956, および30879



g252340

図 14

1. スタータソレノイドの S 端子のナットを外す図 15。



g252309

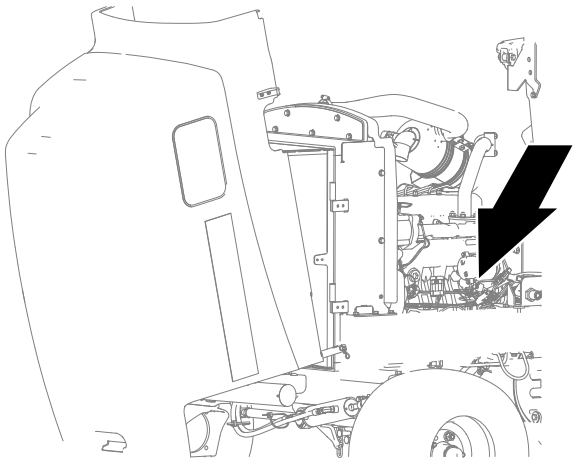
図 15

1. ナット
2. リング端子 — 電源ハーネス BATTERY +
3. S 端子スタータソレノイド

2. 電源ハーネスのリング端子BATTERY + というラベルの付いている方をソレノイド端子に接続する図 15。
3. ソレノイド端子にナットを取り付ける図 15。
4. ナットを5.9 -9.7 N·m (0.64-1.05 kg.m) のトルクで締め付ける。

プラスのリング端子をスタータに接続する

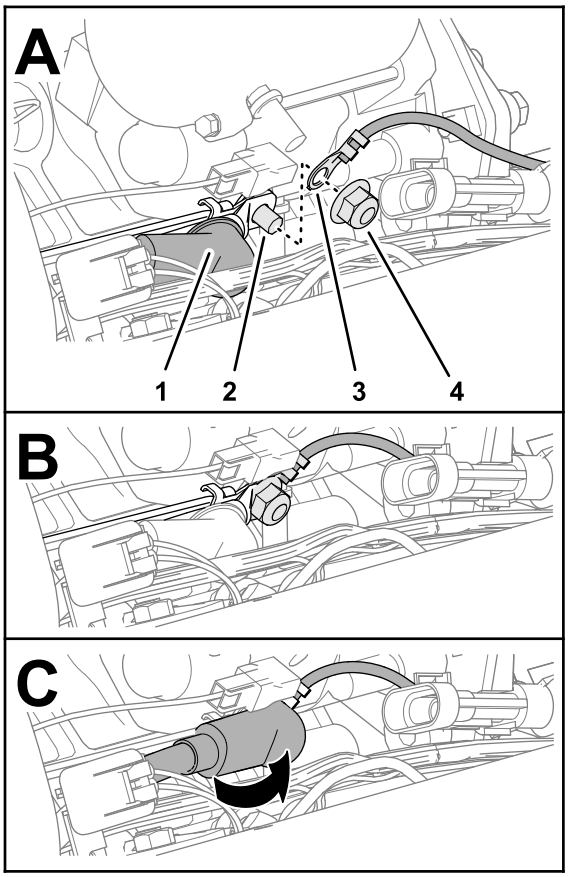
モデル 03950



g252342

図 16

1. スターターソレノイドの端子Bから絶縁体を取り外す図 17。



g252308

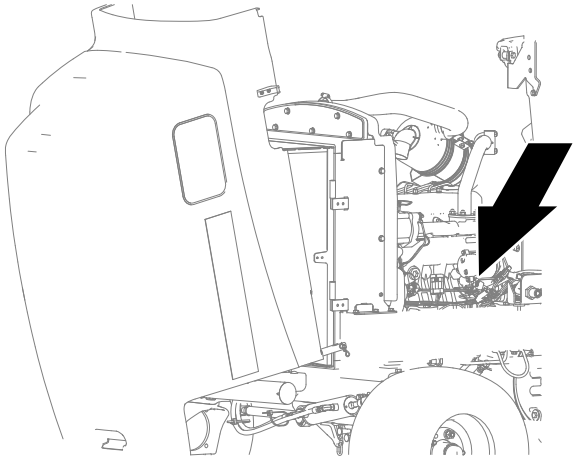
図 17

1. 絶縁物
2. 端子 Bスタータソレノイド
3. リング端子 — 電源ハーネス BATTERY +
4. ナット

2. スタータソレノイドの B 端子のナットを外す図 17。
3. 電源ハーネスのリング端子BATTERY + というラベルの付いている方をソレノイド端子に接続する図 17。
4. ソレノイド端子にナットを取り付ける図 17。
5. ナットを5.9 -9.7 N·m (0.64-1.05 kg.m) のトルクで締め付ける。
6. 図 17のように、端子 B に絶縁物を取り付ける。

プラスのリング端子をスタータに接続する

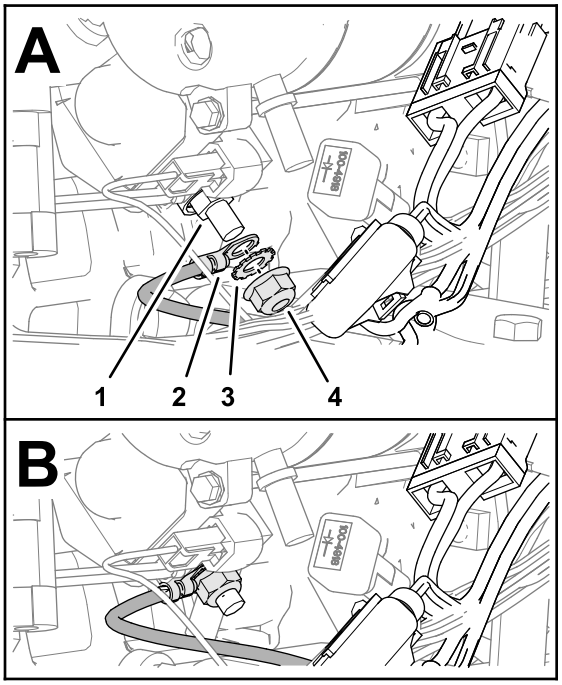
モデル 03964, 03966



g252342

図 18

1. スタータソレノイドの B 端子のナットを外す図 19。



g252289

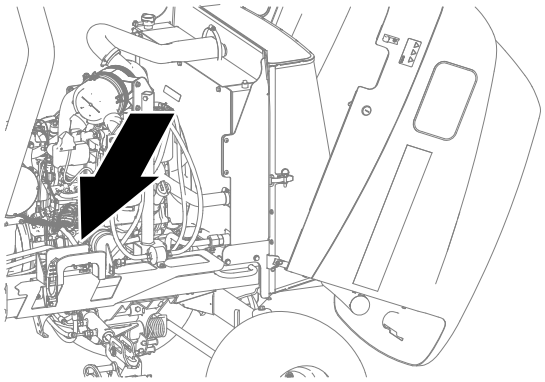
図 19

1. 端子 Bスタータソレノイド
2. リング端子 — 電源ハーネス BATTERY +
3. ロック·ワッシャ
4. ナット

2. 電源ハーネスのリング端子BATTERY + というラベルの付いている方をソレノイド端子に接続する図 19。
3. ソレノイド端子にナットを取り付ける図 19。
4. ナットを5.9 -9.7 N·m (0.64-1.05 kg.m) のトルクで締め付ける。

マイナスのリング端子をエンジンに接続する

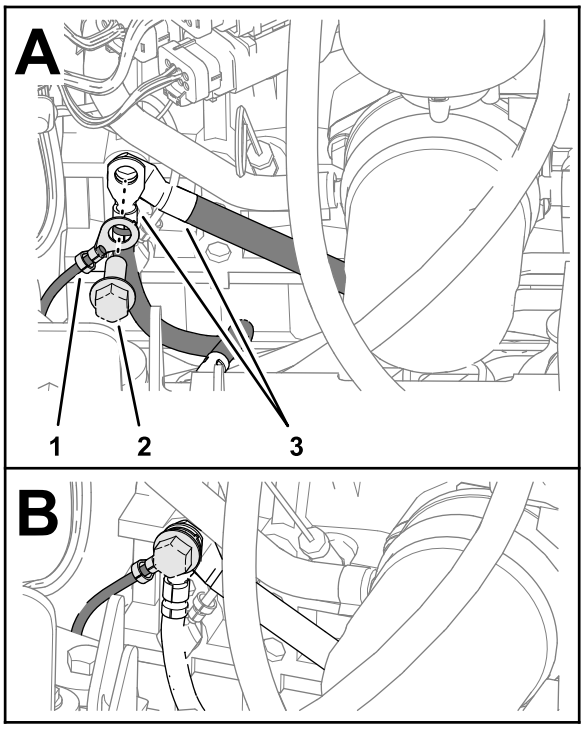
モデル 03952, 03954, 03956, および30879



g252339

図 20

1. マイナスのバッテリーケーブルをエンジンケースに固定しているボルトを外す図 21。



g252292

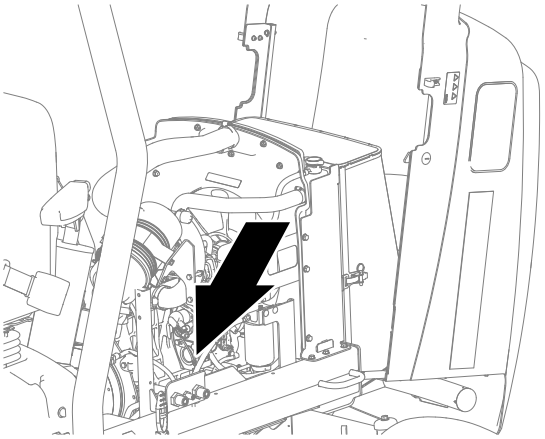
図 21

1. リング端子 — 電源ハーネスBATTERY –
2. ボルトエンジンケース
3. リング端子機体のアース

2. 電源ハーネスのリング端子BATTERY – というラベルとマイナスのバッテリーケーブルを、エンジンケースにボルトで固定する図 21。
3. ナットを 46–57 N·m5.0-0.55 kg.m=34–42 ft-lbにトルク締めする。

マイナスのリング端子をエンジンに接続する

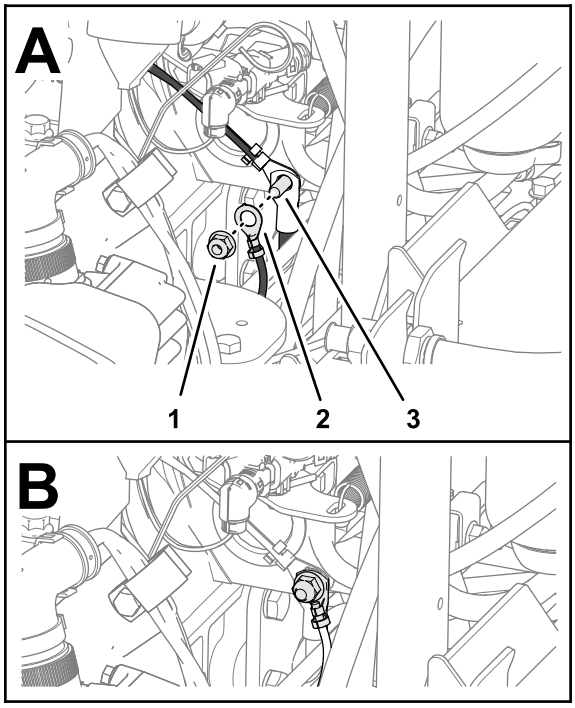
モデル 03950



g252341

図 22

1. バッテリーのマイナスケーブルをエンジンのスタッドに固定しているナットを取り外す (図 23)。



g252307

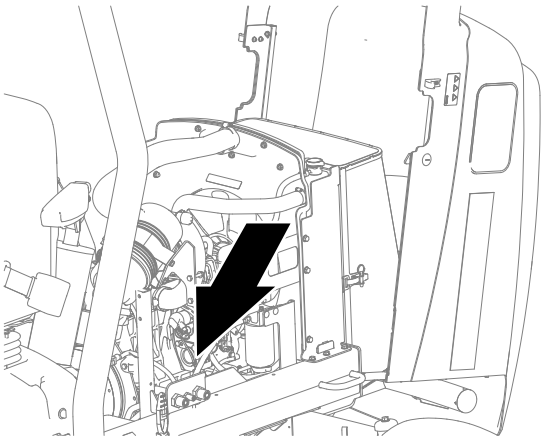
図 23

1. ナット
2. リング端子 — 電源ハーネスBATTERY –
3. エンジンのスタッド

2. BATTERY –というラベルが付いた電源ハーネスのリング端子をエンジンスタッドに取り付ける (図 23) 。
3. ナットをエンジンスタッドに取り付ける図 23。
4. ナットを 46–57 N·m5.0-0.55 kg.m=34–42 ft-lbにトルク締めする。

マイナスのリング端子をエンジンに接続する

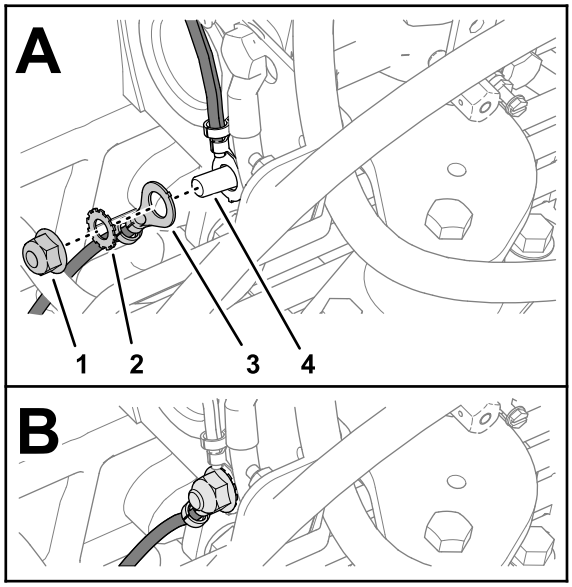
モデル 03964 および 03966



g252341

図 24

1. バッテリーのマイナスケーブルをエンジンのスタッドに固定しているナットを取り外す (図 25)。



g252288

図 25

1. ナット
2. ロックワッシャ
3. リング端子 — 電源ハーネスBATTERY –
4. エンジンのスタッド

2. BATTERY –というラベルが付いた電源ハーネスのリング端子をエンジンスタッドに取り付ける (図 25) 。
3. ナットをエンジンスタッドに取り付ける図 25。
4. ナットを 46–57 N·m5.0-0.55 kg.m=34–42 ft-lbにトルク締めする。

8

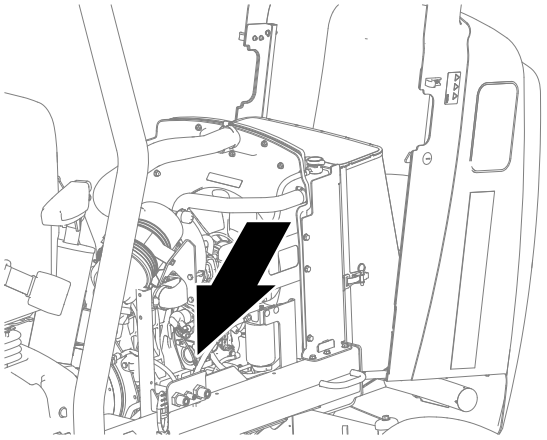
電源ハーネスを車両に接続する

この作業に必要なパーツ

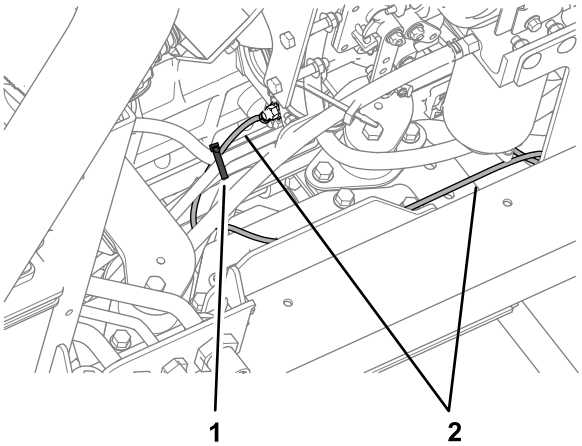
6	ケーブルタイ

手順

電源ハーネスを機体に固定するケーブルタイ 6 本を使用して図 26、図 28、図 29、図 30のように取り付ける。



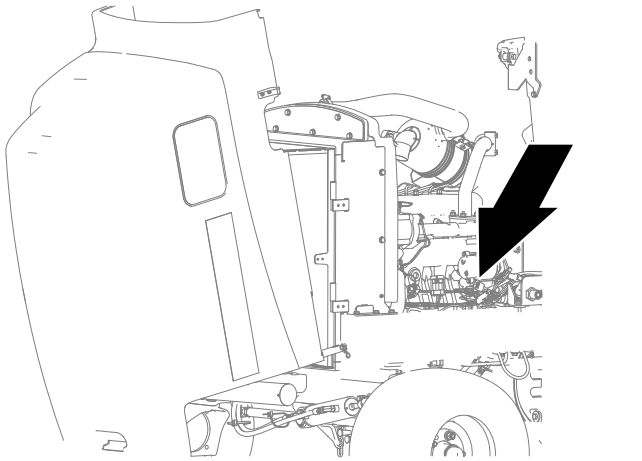
g252341



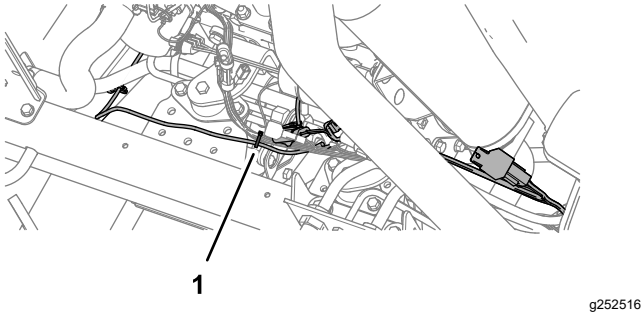
g252515

図 26

1. ケーブルタイ
2. 電源ハーネス



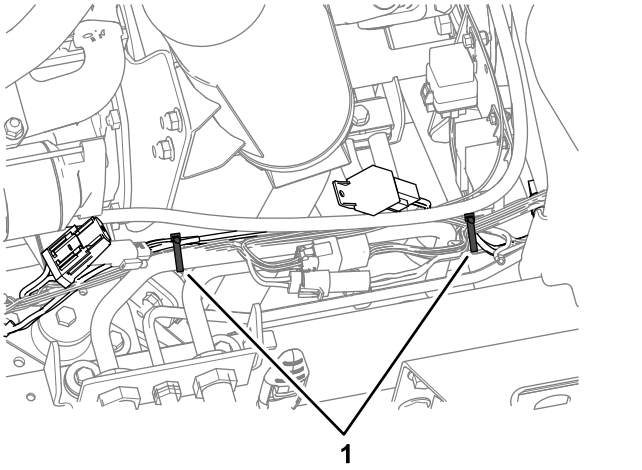
g252342



g252516

図 27

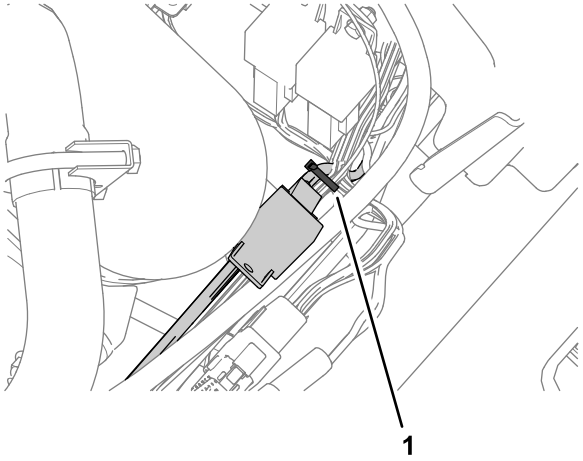
1. ケーブルタイ



g252517

図 28

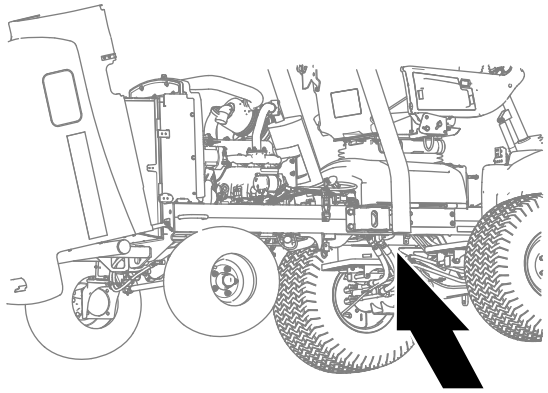
1. ケーブルタイ



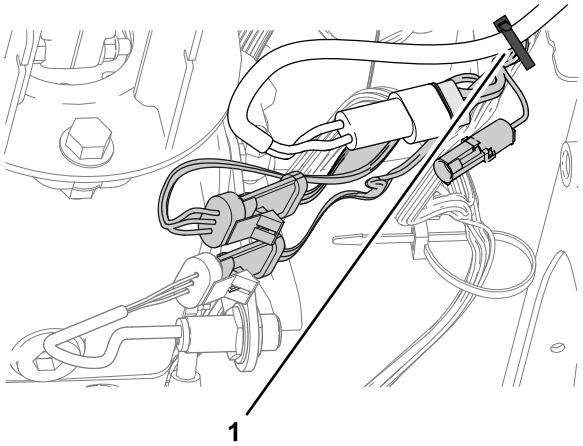
g252518

図 29

1. ケーブルタイ



g252440



g252519

図 30

1. ケーブルタイ

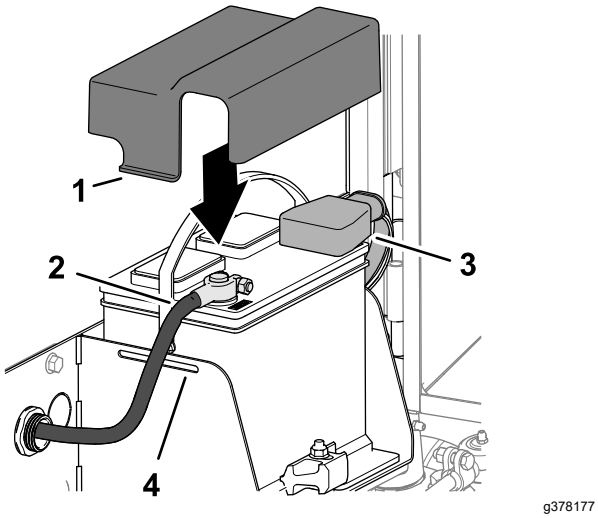
9

バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

手順

1. モデル 03950、03952、03954、03956、および30879の場合は、フードを下げてスクリーンを開く。
2. モデル 03964および03966の場合は、フードを開く。
3. プラスのバッテリー ケーブル (赤) をバッテリー のプラス (+) 端に取り付ける。
4. バッテリーのマイナス-端子にマイナスケーブル黒を接続する。
5. バッテリー端子とケーブルクランプに Grafo 112X スキンオーバーグリスを塗る。
6. ゴムブーツをバッテリーのプラスケーブルクランプの上にスライドさせる。
7. バッテリーにカバーを取り付けるカバーに付いているタブをバッテリートレイのスロットに合わせてはめ込む。
8. モデル 03950、03952、03954、03956、および30879の場合は、スクリーンを閉じラッチを掛ける。
9. モデル 03964および03966の場合は、フードを閉じラッチを掛ける。



g378177

図 31

1. カバー
2. マイナスケーブル
3. プラスケーブル
4. バッテリートレイ



Count on it.